社会資本総合整備計画(活力創出基盤整備) 事後評価書

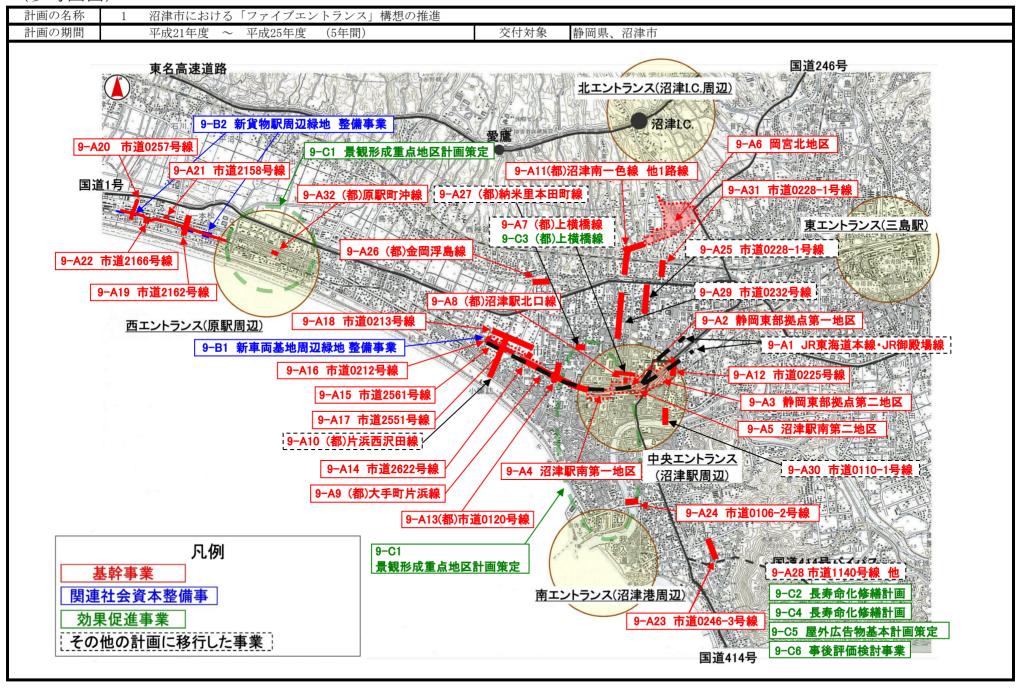
			114611	1 (14) 3/H 1F	48.11	金金州/ 事後計画音		計画の	概要								
	り名称 り期間	1			「ファイ 平成25		ランス」構想の推進 (5年間) 交付対象	静岡県、沼	津市									
	の連携を この、 ス」の「	e強化す 「ファ 中心であ	ることと イブエン る沼津駅	している トランス 周辺地区	。 以 構想 <i>0</i>	の一層の	、三島駅を中心とした各地区を5つの交通拠 推進に向け、エントランス相互の連携強化し や面的な道路整備等により、都市交通の円?	こ資する道路、	または市内名	ト地からエン	/トランス相互を	連携する	国道等へ	のアクセ				
計画			量的指標 ス間の移		】 豆縮及び名	各エント	ランス間を連携する国道等への移動時間短網	宿										
	・沼津駅	沢周辺の	移動円滑	化率の拡	大													
定量	と的指標の	の定義及	び算定式									定量当初現	的指標の 況値 中	現況値及 間目標値				
1	道路整備	帯に伴う	移動時間	の短縮率	3							(H21当	初) (H23末)	(H2	5末)		
	{Σ要素	事業の移	動短縮明	寺間 (時間	引)/Σ現沙	兄移動時	間(時間)}×100=移動時間短縮率(%)					0%		-	1	3%		
2	11-1-12-07		動円滑化 れた道路		/Σ移動F	円滑化が	必要な道路延長(m)=移動円滑化率(%)					56%	5	-	6	8%		
刍	全体事業的	費		計 +B+B +C')	13, 370	百万円	A+A' 13,312百万円 B+B' 0百	百万円 C	+C' 58百万	7 111	促進事業費の割合 C'/(A+A'+	_	- C + C')				0. 43%	
									事後評価の結	果(原案)								
	F価の実施 fの実施体		実施時期					事後評価の	実施時期									
							評価を実施し、とりまとめた原案をもと nを実施した。	公表の方法			言乎	価完了後		成25年月 報紙及び		ページ	に掲載	
1. 事業	きの進捗/	犬況																
A 道路							事業内容									評価	i 話果	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接間接	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)		美内容 ・面積等)	市町村名	進捗状況 (完了予定年度)	全体事業費 (百万円)	事業: H21 H2	実施期間	(年度 H24		H21~H25の実施内容	備考 (遅れの要因等)
9-A1	街路 街路	一般	静岡県	直接直接	S街路 S街路	改築	JR東海道本線・JR御殿場線 JR東海道本線・JR御殿場線		差 L=5.30km 差 L=5.30km	沼津市 沼津市							業(計画50)へ移行 業(計画50)へ移行	
9-A2	街路	一般	静岡県	間接	区画	改築	静岡東部拠点第一地区((都)七通線外)	区画整理		沼津市	完了	5, 903					土地区画整理事業	土地区画整理事業自体は H30完了予定
	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	静岡東部拠点第二地区((都)平町岡一色線 外)	区画整理 /	A=18. 5ha	沼津市	計画通り進捗 (H36完了予定)	737					土地区画整理事業 (減価補償用 地の買収、換地設計の準備等)	
9-A3	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	静岡東部拠点第二地区((都)平町岡一色線 外)	区画整理	A=18.5ha	沼津市	計画通り進捗 (H36完了予定)	46			•		土地区画整理事業 (減価補償用 地の買収等)	
	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	静岡東部拠点第二地区(JR東海道本線・御 殿場線地区)	区画整理	A=3. 30ha	沼津市	計画通り進捗 (H36完了予定)	128			•		土地区画整理事業 (減価補償用 地の買収等)	
	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	沼津駅南第一地区((都)三枚橋錦町線外)	区画整理	A=3. 30ha	沼津市	計画通り進捗 (H31完了予定)	461					土地区画整理事業(仮換地指定、建物移転補償等)	
9-A4	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	沼津駅南第一地区((都)三枚橋錦町線外)	区画整理	A=3. 30ha	沼津市	計画通り進捗 (H31完了予定)	70					土地区画整理事業(仮換地指 定、建物移転補償等)	
	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	沼津駅南第一地区(JR東海道本線・御殿場線地区	区画整理 /	A=3. 30ha	沼津市	計画通り進捗 (H31完了予定)	167					土地区画整理事業(仮換地指 定、建物移転補償等)	
9-A5	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	沼津駅南第二地区((都)大手町片浜線外)	区画整理	A=12. 10ha	沼津市	未実施 (未定)	0					未実施	連続立体交差事業が遅れ たことによる
9-A6	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	岡宮北地区((都)沼津南一色線外)	区画整理	A=45. 3ha	沼津市	計画通り進捗 (H35完了予定)	1, 205					土地区画整理事業(都市計画道 路築造、電線共同溝整備、宅地 整備等)	
0 110	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	岡宮北地区((都)沼津南一色線外)	区画整理	A=45. 3ha	沼津市	計画通り進捗 (H35完了予定)	34		_			土地区画整理事業(道路側溝整備等)	
9-A7 9-A8	街路 街路	一般	沼津市 沼津市	直接直接	S街路 S街路	改築	(都)上横橋線 (都)沼津駅北口線	電線共同溝電線共同溝	L=0.36km L=0.12km	沼津市 沼津市	完了	80	_	その	他関連		業(計画49)へ移行 電線共同溝整備	
9-A9	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	(都)大手町片浜線	バイパス		沼津市	未実施 (未定)	0					未実施	連続立体交差事業が遅れ たことによる
9-A10	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	(都)片浜西沢田線	バイパス]		沼津市	遅れが出ている	405		その	他関連	する事	業(計画49)へ移行 沼津南一色線の道路橋の整備、	高尾山古墳の埋蔵文化財
9-A11	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	(都)沼津南一色線他1路線				(H33完了予定)	495					西熊堂線の暫定整備 高田踏切から日吉踏切までの拡	協議に不測の時間を費や していることによる
9-A12	道路道路	一般	沼津市	直接直接	市道	交安改築	(2) 市道0225号線 (1) 市道0120号線	現道拡幅 1		沼津市	完了 	79					幅工事	連続立体交差事業が遅れ
9-A13	道路	一般	沼津市沼津市	直接	市道	交安	(他) 市道2622号線	歩道整備		沼津市	(未定) 未実施	0					未実施 	たことによる 連続立体交差事業が遅れ
9-A15	道路	一般	沼津市	直接	市道	交安	(他) 市道2561号線	歩道整備 1		沼津市	(未定) 未実施	0					未実施	たことによる 連続立体交差事業が遅れ
9-A16	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	(2) 市道0212号線	現道拡幅	L=0.14km	沼津市	(未定) 未実施 (未定)	0					未実施	たことによる 連続立体交差事業が遅れ たことによる
9-A17	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	(他) 市道2551号線	バイパス	L=0.37km	沼津市	遅れが出ている (H28完了予定)	149					用地取得	用地取得に不測の時間を 要している
9-A18	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	(2) 市道0213号線	現道拡幅	L=0.75km	沼津市	遅れが出ている (H30完了予定)	243					用地取得、拡幅工事 (一部)	用地取得に不測の時間を 要している
9-A19	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	(他) 市道2162号線	現道拡幅	L=0.26km	沼津市	未実施 (未定)	0					未実施	連続立体交差事業が遅れたことによる
9-A20	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	(2) 市道0257号線	現道拡幅		沼津市	未実施 (未定) 遅れが出ている	0					未実施	連続立体交差事業が遅れ たことによる 用地取得に不測の時間を
9-A21	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	(他) 市道2158号線	現道拡幅		沼津市	(H28完了予定) 未実施	149					用地取得、拡幅工事(一部)	用地取得に不側の時間を 要している 連続立体交差事業が遅れ
9-A22	道路	一般	沼津市	直接直接	市道	改築	(他) 市道2166号線 (2) 市道0246-3号線	現道拡幅 1		沼津市 沼津市	(未定) 遅れが出ている	0					未実施 田地取得	たことによる 用地取得に不測の時間を
9-A23 9-A24	道路道路	一般	沼津市 沼津市	直接	市道	改築修繕	(2) 市道0246-3号線 (1) 市道0106-2号線	橋梁塗装		沼津市 沼津市	(H29完了予定) 完了	564 83					港大橋塗装	要している
9-A25	道路	一般	沼津市	直接	市道	交安	(2) 市道0228-1号線	歩道整備	L=0.4km	沼津市	計画通り進捗			その	他関連		業(計画32)へ移行	
9-A26 9-A27	街路	一般	沼津市	直接直接	S街路 S街路	改築	(都)金岡浮島線 (都)納米里本田町線	現道拡幅	L=0.19km L=0.20km	沼津市 沼津市	(H28完了予定)	91		その	他関連	する事	道路改良、地盤改良 業(計画49)へ移行	
9-A28	道路	一般	沼津市	直接	市道	修繕	(1) 市道1140号線 他	橋梁補修	17橋	沼津市				その	他関連	する事	業(計画33)へ移行	
9-A29 9-A30	道路	一般	沼津市 沼津市	直接直接	市道	交安 修繕	(2) 市道0232号線 (1) 市道0110-1号線		L=0.27km 1橋	沼津市 沼津市	بالم مام						業(計画32)へ移行 業(計画33)へ移行	
9-A31	道路	一般	沼津市	直接	市道	修繕	(2) 市道0228-1号線	舗装修繕		沼津市	未実施 (未定)	0					未実施	
9-A32	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	(都)原駅町沖線(駅前広場)	駅前広場整備	備 A=2,700m ²	沼津市	計画通り進捗 (H30完了予定)	12					H25末までに事業認可取得予定	

B 関連社会資本整備事業						最終変更計画時点の事業内容							評価結果							
番号	事業	地域	交付	直接	道路	省略	《及史司四	要素となる事業名		事業内容	市町村名	進捗状況	全体事業費	事			(年度)		H21~H25の実施内容	備考[遅れの要因等]
	種別	種別	団体	間接	種別	工種	to the sect to	(事業箇所)		生長・面積等)		(完了予定年度) 未実施		H21	H22	H23	H24	H25		連続立体交差事業が遅れ
9-B1	緑地	一般	沼津市	直接		:備		基地周辺緑地 整備事業		備 A=1.08ha	沼津市	(未定)	0						未実施	たことによる 連続立体交差事業が遅れ
9-B2	緑地	一般	沼津市	直接	整	備	新貨物駅	尺周辺緑地 整備事業	緑地整	備 A=2.34ha	沼津市	(未定)	0						未実施	たことによる
														ļļ						
番号 9-B1					<u>fされるタ</u> -る新車両		辺の(他) i	市道2561号線 (9-A15) の歩道整備	や、(2) 市i	道0212号線 (9-A16)	の現道拡幅	等と一体的に整	備を行い、	歩行者	に憩い	の場	 休憩 	の場を	≥提供する。	備考
9-B2	鉄道高架	₽事業(9−	A1)により	移転する	新貨物駅	周辺の(作	也)市道216	66号線(9-A22)の現道拡幅にあわせ	、当該道路	の歩道機能を備えた	虚関路や休憩	息施設等を一体的	に整備し、	歩行者の	安全及	び憩	いの場	•休息	の場を確保する。	
C 効果	:促進事業	É																		
番号	事業	地域	交付	直接	道路	省略	冬変更計画	■時点の事業内容要素となる事業名		事業内容	市町村名	進捗状況	全体事業費	事	業実施	期間	(年度)	評価	活果 	備考C遅れの要因等)
留方	種別	種別	団体	間接	種別	工種		(事業箇所)	(英	E長・面積等)	印刷和油	(完了予定年度)	(百万円)	H21	H22	H23	H24	H25	H21~H25の実施内容 H22~23に「沼津港周辺地区の	佣与(证400)安囚守)
9-C1	計画・調査	一般	沼津市	直接	計画	策定	景観形成	戈重点地区計画策定	沼津港 の計画	周辺、原駅前地区 策定	沼津市	計画通り進捗 (H26完了予定)	8	-			•		景観形成方針」の策定、H25~ は「原駅前地区の景観形成方針 (案)」の策定中	
9-C2	計画・調査	一般	沼津市	直接		策定		上修繕計画		点検・計画策定 沼津市 引込設備 沼津市		完了			112	「沼津市橋梁長寿命化修繕計 画」の策定)他関連する事業(計画49)へ移行			9-C4(計画33に移行)で 点検を継続的に実施中	
9-C3 9-C4	施設設備 計画·調查	一般	沼津市 沼津市	間接直接	引込 計画		(都)上档 長寿命化	1. 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化		計画策定	沿津市 沼津市								· 業(計画49)へ移行 - 業(計画33)へ移行	
9-C5	計画・調査	一般	沼津市	直接	計画	策定	屋外広告	亏物基本計画策定		域の計画策定	沼津市	完了	6			ı			「沼津市屋外広告物適正化計 画」の策定	
9-C6	計画・調査	一般	沼津市	直接	計画	策定	事後評価	平価検討事業		価検討	沼津市	計画通り進捗 (H25完了予定)	4						本計画に係る事後評価を実施中	
												合計	21							
番号					きされる交															備考
9-C1		可辺地区の の形成を		本交差事	莱(9-A1).	、土地区	<u> </u>	業(9-A2~5)や原駅町沖線(9-A32)	等の実施に。	いまち並み景観がプ	てきく向上す	るため、それに一	改する建築	物や工	作物の記	秀導者	E 準案等	を作り	成し、より魅力のあるまち及びにぎ	
9-C2 9-C3								策定することにより橋梁の長寿命化 共同溝を含む道路整備を行うことに、					に、地域道	[路網の	安全性・	信頼	性を確何	呆する	0	
9-C4	橋梁の点	検を実施	面し健全度	その把握を	を行い、長	寿命化值	を繕計画を	策定することにより橋梁の長寿命化	並びに修繕	及び架替えに係る費	費用の削減・	平準化を図ると共				信頼	性を確	呆する	0	
9-C5 9-C6								沼津市屋外広告物基本計画を策定 果発現等を整理する。	宮することで、	まちづくり全体の景	観向上を図	ると共に、より魅力	のある景観	見形成を	目指す。					
スの仙郎																				
その他関 計画等			うしの安全	全・安心	を創出す	る "ふし	このくに"	のみちづくり												
	事業	地域	交付	直接	道路	最終 省略	冬変更計画	画時点の事業内容				進捗状況	全体事業費	事	業実施	期間	(年度)	評価	i結果	備考
番号	種別	種別	対象	間接	種別	工種	(a) +>*	要素となる事業名	15.7条 車を	事業内容	市町村名	(完了予定) 計画通り進捗	(百万円)	H21		H23	H24	H25	H21~H25の実施内容	(遅れの要因等) H25末までに拡幅自体は
9-A' 25	道路	一般	沼津市	直接	市道	交安	(2)111)担	0228-1号線	少担宝	備 L=0.4km	沼津市	(H26完了予定)	35						歩道拡幅工事	完了予定 (H26はカラー 舗装整備)
9-A' 29	道路	一般	沼津市	直接	市道	交安	(2) 市道	0232号線	歩道整	備 L=0.27km	沼津市	計画通り進捗 (H28完了予定)	56						歩道拡幅工事	
計画等	の名称	33 "3	ふじのくり	こ"の道	路施設長	:寿命化の	り推進													
	市坐	ldir lot:	六仕	古松	and 194		冬変更計画	国時点の事業内容				7# 4F 4F 3D		vic	紫宝 ′	HB ELFI	(年度)	評価	話果	備考
番号	争来 種別	地域 種別	対象	直接 間接	道路 種別	工種		要素となる事業名		事業内容	市町村名	進捗状況 (完了予定)	全体事業費 (百万円)		来夫旭; H22			H25	H21~H25の実施内容	備考 (遅れの要因等)
9-A' 28	道路	一般	沼津市	直接	市道	修繕	(2) 市道	1140号線 他	橋梁補	修 17橋	沼津市	計画通り進捗 (H28完了予定)	250						沼津市橋梁長寿命化修繕計画に 基づく橋梁補修工事	
9-A' 30	道路	一般	沼津市	直接	市道	修繕	(2) 市道	0110-1号線	耐震補	強 1橋	沼津市	計画通り進捗 (H26完了予定)	210						沼津市橋梁長寿命化修繕計画に 基づく橋梁補修工事	
9-C' 4	C'4 計画·調查 一般 沼津市 直接 計画策定 長寿命化修繕計画					点検・	計画策定	沼津市	計画通り進捗	10				•		沼津市橋梁長寿命化修繕計画に 基づく橋梁点検				
計画笙	の夕称	40 字4	トでは高。	か都市空	間の形成	,													G - V 1192/57/11/25	
山岡寸	V 7 41 1/1	45 女三	E C 八遍,	上山田本	可 > 7 /12 /13	最終	冬変更計画	画時点の事業内容										評価	i結果	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	道路 種別					事業内容	市町村名	進捗状況 (完了予定)	全体事業費 (百万円)	事 H21		期間 H23	(年度) H24	H25	H21~H25の実施内容	備考 (遅れの要因等)
9-A' 7	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	(都)上模	黃橋線	電線共	同溝 L=0.36km	沼津市	可画通り運動 (H25完了予	254		-				電線共同溝整備	
9-A' 10	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	(都)片涯	兵西沢田線	バイパ	ス L=0.03km	沼津市	遅れが出ている (H32完了予定)	729						用地取得	用地取得に不測の時間を 要している
9-A' 27	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	(都)納米	·里本田町線	現道拡	幅 L=0.20km	沼津市	計画通り進捗 (H29完了予	216						用地取得	
9-C' 3	施設設備	一般	沼津市	間接	引込	設備	(都)上横	黄橋線	引込設	備	沼津市	安) H25末までに ウススタ	27						電線共同溝整備事業に伴う引込	
												完了予定							設備・連系設備の整備	
計画等	の名称	50 連約	売立体交易	差化事業	による都			:良好な都市空間の創出 画時点の事業内容										評価	· ·結果	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	道路 種別	省略 工種		要素となる事業名		事業内容	市町村名	進捗状況 (完了予定)	全体事業費 (百万円)		業実施 H22			H25	H21~H25の実施内容	備考 (遅れの要因等)
9-A' 1	街路	一般	静岡県	直接	S街路	改築	JR東海道	直本線・JR御殿場線	連続立	体交差 L=5.30km	沼津市	遅れが出ている		1121	1122	1120	1124	1123	用地取得・埋文調査	用地取得に不測の時間を
	, , , , ,	,,,,																		要している
2. 目標	値の達成	戈状況、	事業効果	の発現状																
					票①	最終	目標値	13%		各事業で整備が治	隹んだもの	の 連続立体交易	を事業の语	まれ.や用	地取得	に不	測の事	能が生	:じたことにより、計測対象路線の	の起点から終占まで全て
				う移動	整備に伴時間の短			ŕ	総合所見		烙線はなく	、供用を開始した	と路線 もす	f道0213	号線(9-A18	8)のみ	であっ	た。そこで、事後評価時には市	
				縮至	率)	最終	実績値	0%		11 > 12.0 ()	0 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	ALC 40 CT -877	,,,,,,,,	15 3500	HJ +> /W	71D (-)	, A	5.17	7-0	
I定	量的指標	票の達成	状況																	
			票②	最終	目標値	68%											2)及び市道0225号線 (9-A12)の整 ウ人にやさしいまちづくり基本構			
		(沼津県移動円)	駅周辺の 骨化率)				総合所見	る道路での歩道												
						取於	実績値	65%												
				性無心	で間がある。			関連する事業の効果]												
				指標①に関連す る事業の効果				の一部整備により、歩車分離が図 実施した道路事業の用地取得率に										と理事	業を除く)	
						「松油」>	直接的に	関連する事業の効果												
	量的指標					• 静岡 9	東部拠点第	関連する事業の効果] 第一地区の土地区画整理事業(9- (9-412)の共道整備により、日本								れた	0			
#	業の効果	完 宪現状:	T	指標②	こ関連す		・市道0225号線(9-A12)の歩道整備により、日吉踏切から高田踏切間の安全性の確保と沼津駅周辺の移動円滑化が図られた。													
					の効果	 沼津県 	[指標に間接的に関連する事業の効果] ・沼津駅北口線の電線共同溝事業(9-A8)により、安全な歩行空間の確保と防災性の向上、県東部の交流拠点としてふさわしい魅力ある都市空間の整備が行われた。また、上横橋線の電線共同溝事業										喬線の電線共同溝事業			
								も、平成25年度末までに整備が完					n ib-	土(シャノ・ロ	عاليان مين	<u></u>	14 ×4 ·	JE 4-	た目の7k42よど同さ ユー マ	
						• 巾道(1228-1号	線の歩道整備事業(9-A25)につ	いても平原	KZ5年度末までに歩	3.担拡幅が5	モータ る 力定であ	ツ、歩行	有に対	ン(安全	E℃,	大適 ^す	- 歩行	空间の催保か図られる。	
Ⅲ定量的指標に関連する事業以外の					ס	· 長寿(命化修繕 た生物:>	計画の策定 (9-C2、9-C4)により F化計画の策定 (0-C5)により	、橋梁の維	持管理・更新に関	する優先度	を定めたことで、	適切かっ)効率的	な維持	管理	の実施の特徴。	及びる	れによるコスト削減が図れるよ した景観づくりが図れるようにな	うになった。
		効果発現状況				アンプト/			WK FR 1887 C 1	mァu レル 45 平 75 座外		コ・マファニ はノリノイ戸 本土 タ	AF 03 / C -	c rud.	ノし、I	THE PHILL (ノヤマ1致 タ	101/14	しょこ 50 mm フト り かわれんの よ り にん	* JI-0

ファイブエントランスの中心となる沼津駅周辺地区については、面的な道路整備等の進捗によって、駅周辺の移動円滑化や魅力ある都市空間の形成が進んだ。しかし、ファイブエントランス相互の連携強化に資する道路については、埋蔵文化財等の影響 により遅れが生じている。エントランス相互を連携する国道等へのアクセス強化に資する道路については、連続立体交差事業の遅れや道路事業における用地取得に不測の時間を要したことから遅れが生じている。

今後は、遅れの生じている事業の進展に、鋭意に取り組むと同時に、面的な道路整備等をより一層行っていくことで、交通拠点を中心に地域間相互の連携を強化し、都市交通の円滑化と県東部の交流拠点のまちとしてふさわしい魅力ある都市空間の形成 を継続的に進めていく。

(参考図面)



事業評価監視委員会の審議

	委員構成		実施時期	担当部署
学識経験のある委員	東海大学海洋学部教授	田中博通		
その他の委員	沼津商工会議所専務理事 弁護士 税理士 有限会社太陽リサイクル代表取締役	木戸英寿 近藤浩志 鈴木素子 中尾佳代	全1回 平成26年1月21日	建設企画室

審議事項	委員会の意見
目標達成状況に関して	・鉄道高架化を実現させなければ、目標の達成は難しい。
事業効果の発現状況に 関して	・速効対策踏切によって安全性が向上し、とても便利になった。
今後の方針	 ・ファイブエントランスという表現はとても魅力的であり、市の活性化を図るうえでも分かりやすい。ただし、エントランスとしては、 沼津港よりも伊豆から来る方のエントランスを考えた方がふさわしいと思う。 ・新東名高速道路や伊豆縦貫道の完成によって、沼津が通過されるようになってしまうことを危惧している。また、東名高速道路のインターチェンジから、市内までが混雑しており非常に不便だという実態がある。 ・沼津港の集客は増えており、また、富士山もきれいに見えることから、外国からの観光客も期待できる。市全体の魅力を上げるためにも、市内へのアクセス向上、円滑化を行って欲しい。 ・ファイブエントランスが交通拠点として、今は点のものが面的に広がるよう、今後も取り組んで欲しい。 ・引き続き、鉄道高架化を推進して欲しい。
その他	・今後、計画を作成するときは、指標の定義づけや表現を明確にして欲しい。・原案を公表し、2週間受付を行い意見がゼロであったのはもったいないことである。実際の利用者に意見を聞きに行くなどして欲しい。

審議結果	事務局の原案通り承認された。上記の意見を踏まえて、答申には安全性と高架化の早期実現を入れることが確認された。
答申	 市の事後評価原案を審議した結果、評価は妥当であると認める。 指標は目標値を達成しない結果であったが、その要因の一つとして、鉄道高架事業の進捗の遅れが考えられることから、事業の着実な推進を希望する。